

予算特別委員会

●質問者

館 静馬 (いばらき自民党)
齋藤 英彰 (民進党)
江尻 加那 (日本共産党)
石塚 仁太郎 (いばらき自民党)
高崎 進 (公明党)
臼井 平八郎 (自民県政クラブ)
鈴木 亮寛 (いばらき自民党)

館静馬委員(自民) 犬猫殺処分ゼロを目指すという知事の選挙公約を果たすためにも、犬や猫を保護するための動物愛護センターを新たに設置すべきであると考える。動物愛護センターの定義はあいまいであり、全国の現存する動物愛護センターもさまざまな状況であるが、本県に同センターを設置するのか、しないのか。

知事 動物愛護行政を推進する上で、動物指導センターの問題点や他の自治体が設置した動物愛護センターにおける課題などを整理し、まず、関係者の意見を聞きながら、新施設の在り方を検討していきたい。

(ほかに、東町運動公園体育館への財政支援、世界湖沼会議開催に向けた霞ヶ浦の浄化も質問)

齋藤英彰委員(民進) 県北地域は他の地域と比べて、公共交通に関する改善の歩みが遅いように感じられる。今後、どのように県北地域における公共交通の充実を図っていくのか。

知事 中山間地域などの交通空白地域では「乗合タクシーや家用有償運送などの導入・拡充」、路線バスがあるエリアでは「運行ダイヤの充実などによるサービス水準の向上」、鉄道や高

速バスが通るエリアでは「それらと路線バスなどの乗り継ぎの円滑化」、こうした取り組みにより、県北地域の公共交通の充実に向け、市町村などと連携し、精一杯取り組んでいく。

(ほかに、国道六号の大和田拡幅、東京オリンピック・パラリンピックを契機とした本県農業の振興なども質問)

江尻加那委員(共産) 豊かな子どもたちの生活の場であり、働く親の仕事と子育てを支える放課後児童クラブ(学童保育)の待機児童が増えている。施設が足りないだけでなく、大規模施設の分割や小規模施設への県補助の復活、指導員の処遇改善など思い切った支援拡充が必要と考えるが、所見は。

保健福祉部長 現在、待機児童は五百五十六人に増えている。県独自の調査により放課後児童クラブの詳細な状況把握に努めるとともに、指導員のスキルアップ研修事業や放課後児童クラブが個別に抱える課題の解決を図るアドバイザー派遣事業などを実施し、子どもたちの居場所づくりを支援している。

(ほかに、霞ヶ浦導水事業の中止、東海第二原発の再稼働問題なども質問)

石塚仁太郎委員(自民) ミュージアムパーク茨城県自然博物館は菅生沼の豊かな自然と一体となった教育施設である。最新の研究成果を展示に取り入れるなど、常に進化することを期待するが、今後のさらなる魅力向上と情報発信に、どのように取り組むのか。

教育長 タブレット端末などのデジタル機器を用いた展示情報の提供ができる環境整備を進めるとともに、学校教育との連携強化や海外博物館との積極的な交流を図ることなどにより、魅力向上に努める。さらに、来年度開催される世界湖沼会議でも、自然環境保護の大切さと併せて、当博物館の魅力の世界にアピールしていく。

(ほかに、県西地域のさらなる発展、もうかる農業、空き家対策も質問)

高崎進委員(公明) 少人数学級とティーム・ティーチングを組み合わせた本県独自の少人数教育を、小学校全年と中学校一・二年生で実施しているが、中学校三年生および高校普通科への拡充の見通しは。

教育長 少人数教育は、学力や生徒指導はもとより学校教育全体の質の向上を図る上で有効な手法と認識しており、来年度の中学校三年生への拡充に向け準備を進めている。また、高校においては、次期学習指導要領への対応や魅力ある学校づくりを推進する上で意義のあることから、どのような形で少人数学級を導入していくかを十分検討し、実現に向け取り組んでいく。

(ほかに、地方創生の推進、ジオパークの活用なども質問)

臼井平八郎委員(自民) 国内市場の縮小が避けられない中、県内事業者が、特に中国市場に積極的に挑戦できるように、上海事務所組織体制を強化すべきと考えるが、所見は。

知事 中国はビジネスや観光面において重要な相手国であり、インバウンド関連の重要性の高まりから、平成三十二年より自治体国際化協会の北京事務所へ本県職員を派遣し、調査や情報収集などを連携して行う。中国を含むアジア諸国は大きな可能性があり、今後、総合的な海外戦略を見直していく中で、県内企業の積極的な海外進出を後押しできるように、上海事務所の役割や組織体制についてさらに検討していく。

(ほかに、繊維・プラスチック産業支援拠点整備事業なども質問)

鈴木亮寛委員(自民) つくばエクスプレスのさらなる発展のため、混雑緩和や利用者の利便性向上につながる、

車両の八両化とみらい平駅への通勤快速列車の停車について、積極的に取り組むべきと考えるが、所見は。

知事 車両の八両化については、鉄道会社としても主要な経営課題の一つとして認識している。通勤快速の停車については、駅の利用状況がポイントになると考える。今後とも、利用状況を

注視し、八両化やみらい平駅への通勤快速列車の停車など、利用者の利便性向上につながる取り組みについて、関係自治体と連携し、鉄道会社において適切な対応がされるように求めていく。(ほかに、がん対策の推進、若者の就業支援と雇用対策なども質問)

議会人事



◆新議員
八月二十七日の茨城県議会議員常総市選挙区補欠選挙で金子晃久議員が当選されました。八月三十日付で農林水産委員会委員に選任されました。

◆議員辞職
十月六日付で石田進議員(神栖市選出)が、三十日付で桜井富夫議員(石岡市選出)が辞職されました。

◆新人事
十月六日付で情報委員会委員長に萩原勇議員が指名され、決算特別委員会委員に館静馬議員が選任されました。

お知らせ

次回の、平成29年第4回定例会は、12月1日から21日までの21日間の会期日程で開催される予定です。

月日	曜	議事予定
12.1	金	議会運営委員会 本会議(開会、知事提出議案説明)
2	土	
3	日	
4	月	休会(議案調査)
5	火	休会(議案調査)
6	水	議会運営委員会 本会議(一般質問・質疑)
7	木	本会議(一般質問・質疑)
8	金	本会議(一般質問・質疑、議案常任委員会付託)
9	土	
10	日	
11	月	休会(委員会審査準備)
12	火	休会(常任委員会)
13	水	休会(常任委員会)
14	木	議会運営委員会 本会議(予算関係議案常任委員長報告、 予算関係議案予算特別委員会再付託)
15	金	休会(環境保全対策調査特別委員会)
16	土	
17	日	
18	月	休会(決算特別委員会)
19	火	休会(予算特別委員会)
20	水	休会(国体・障害者スポーツ大会推進調査特別委員会)
21	木	議会運営委員会 本会議(委員長報告、採決、閉会)

政務活動の成果を公表しました

本県では、会派および議員の調査研究などに必要な経費として、政務活動費を交付しています。その成果を広く知っていただくため、議会のホームページで政務活動費の実施成果報告書を公表しましたので、ぜひご覧ください。
<https://www.pref.ibaraki.jp/gikai/seikatu/seika.htm>

お問い合わせ先 県議会事務局総務課 電話：〇二九(三〇一)五六一三

